

モービル SHC グリース 102 WT (Mobil SHC™ Grease 102 WT)

風力タービン用高性能合成グリース

製品の概要

モービル SHC グリース 102 WT は、超低温下で使用される風力タービンのピッチベアリングやヨーベアリングの厳しい要求性能に適合する、もしくはそれを上回るように科学的に設計された製品です。合成基油と、高品質なリチウム複合増ちょう剤が有する独自の特徴を組み合わせています。本製品はこの最先端の処方により、高温下において優れた構造安定性や耐水性を発揮すると同時に、超低温下における用途でも卓越した性能を発揮します。

製品の特長ともたらす利益

- 基油の内部摩擦が小さく粘度指数が高いため、低温での始動性、回転トルクおよびポンプ圧送性を最大-50 °C (-58° F)においてまで改善する可能性があります。
- 従来のグリースを上回る優れた熱安定性および酸化安定性により、グリース寿命が延び、給脂間隔を延長できます。
- 優れた防錆性および腐食防止性により、従来のグリースと比べて湿潤条件下においても停止時間を減らし、保全コストを削減します。
- 水分存在下においても卓越した構造安定性を持ち、水分が存在するような好ましくない環境においてもグリースのちよう度を維持します。
- 優れたポンプ圧送性により、グリース集中給油システムまたはグリース給脂機を通じてベアリングを確実に潤滑します。
- 低トラクション係数を持つため、従来のグリースと比べて機械部品の寿命を延長し、エネルギーコストの削減が期待されます。

用途

- モービル SHC グリース 102 WT は、風力タービンおよび部品メーカーによるほぼ全ての仕様を満たし、手動によるグリースの給脂、グリース集中給脂システム、グリース給脂機のいずれの方法であろうと、ヨーベアリングやピッチベアリングおよび発電機ベアリングの潤滑において非常に優れた性能を発揮します。
- 超低温の温度環境における風力タービンの運転用に適します。
- 推奨使用温度範囲は-50°C (-58° F) ~ +120°C (248° F)です。

規格および承認

モービル SHC グリース 102 WT は下記の要求に適合するか、またはそれを上回ります:

DIN 51825: 2004-06

KPHC2K-50

モービル SHC グリース 102 WT は下記建設業者の承認を取得しています:

IMO 材質適合性

ThyssenKrupp Rothe Erde シール適合性

代表的性状

| | モービル SHC グリース 102 WT |
|-------------------------------------|----------------------|
| NLGI グレード | 2 |
| 増ちょう剤タイプ | リチウム複合 |
| 色, 外観 | ベージュ |
| 混和ちよう度@25°C, ASTM D 217 | 285 |
| 滴点, °C, ASTM D 2265 | 263 |
| 基油粘度, ASTM D 445 cSt @40°C | 95 |
| 四球試験 融着荷重, ASTM D 2596, kg | 315 |
| 水洗耐水度, ASTM D 1264, 減失量@79 °C, wt % | 6 |
| 防錆性, ASTM D 6138, 蒸留水 | 0,0 |
| 耐腐食性, ASTM D 1743 | 合格 |
| 日本で取り扱っている製品 | ○ |

* 引火点に関する正確な消防法分類に関しては、安全データシート(SDS)を参照ください。

健康と安全

現在までの知見によれば、本製品は安全データシート (SDS) に記載されている推奨用途で使用される限り、健康を害することはないと予想されます。安全データシートは、販売店またはインターネットから入手可能です。本製品を本来の用途以外に使用しないでください。使用油を廃棄する場合は、法令を遵守し、環境安全性を配慮して処理して下さい。

上記で使用される商標はすべて、Exxon Mobil Corporation または同社の子会社の商標または登録商標です。

お問い合わせは

EMG ルブリカンツ合同会社

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 4 丁目 4 番 2 号

潤滑油カスタマーレスポンスセンター

TEL(フリーダイヤル): 0120-016-313

www.emg-lube.jp

継続的な製品の研究開発により、上記の内容は予告なく変更される場合があります。代表的な特性は若干変化する場合があります。代表性状は通常の製造における許容される差異を含んだ代表値であり仕様として保証するものではありません。

製品性能に影響しない性状の差異は、通常の製造工程においても、または製造工場の違いでも発生することがあります。

本書に示される情報は、予告なしに変更されることがあります。本書に掲載されているすべての製品がすべての地域で入手できるとは限りません。

お問い合わせは上記連絡先からお願いします。

エクソンモービルは、エッソ、モービル、またはエクソンモービルを社名に含む、多くの系列会社や子会社の全部または一部を意味します。本書における記述は、これら各会社における法人格の独立性を損ねることを意図するものではありません。エクソンモービルの系列会社や子会社における各社の活動についての責任は、当該各社がこれを負います。

Copyright (c) 2001-2015 Exxon Mobil Corporation. All rights reserved.